三重県夏季ソフトボール大会

第1日 2018年 7月 15日	(日)	_						開催地: 三重県 鈴鹿市
≪1回戦≫		球块	湯名:	鈴鹿	川河	川緑北	也グラ	ウンドソフトボール場 No. 1
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:36 計 (球審) 小野 誠
旭化成	0	0	4	4	0			安打 8 (一塁) 山田 俊彦
	1		+					5 回コールド 11 (一室) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
Campus	9	0	0	3	3x			
(バッテリー)[勝:○, 負:●] 先攻 (投)	●飯	田	圭亮					(捕) 佐藤 桐生
後攻(投)	〇丸	j į	拓也					(捕) 安野 拓弥
华 (本塁打)	森上	. 祥1	伍②(3	回3ラン、	4回3ラン	/)		(三塁打)
先攻 (二塁打) (長打)(長打)								
公 政 (本室打)								(三塁打)
(二塁打)	三宅	康	太					
(特出記録)								
// 1 <u>1 </u>		L-41-T		ᄵᄼᇠ	III) _r	11143 1	ルガニ	
≪1回戦≫ チーム名	1	以	<i>弱</i> 名∶ ┃ 3	〒 4	川刊, 5	川稼 ^I 6	也グラ	ヴンドソフトボール場 No. 2 ■ 試合時間1:08 計 (球審) 山本 雅一
	2					0	- 1	
松工赤壁		4	0	3	3			The state of t
TOUGH	0	0	0	1	0			SEI
(以) (投)			<u> </u>	加藤	數 中	<u> </u>		┃
(バッテリー)[勝:○, 負:●] - 後攻 (投)				/1日/13年	7.A.A.			(捕) 中芝 寿幸
(木界打)				2ラン)				 (三塁打) 松本 朋弥, 中森 大貴②
先火 (一思打)								
(大見打) (大思打)	/ · · · · ·	PΗ.						(三塁打)
後攻 (二塁打)								(—
(特出記録)								
≪決 勝≫				鈴鹿		川緑地		ウンドソフトボール場 No. 3
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	試合時間1:10 計 (球審) 山田 俊彦
松工赤壁								
松上小笙	0	1	0	1	7			
	<u> </u>	1		1	7			
Campus	0	0	0	0	7			支打 9 (一塁) 北川 敏之 5回コールド 12 9 (二塁) 山本 雅一 安打 1 (三塁) 川辺 英明 (記録) 伊藤 健士
Campus (A) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	0 ○中	桐	0 圭哉	0	7			5回コールド 安打 12 9 (二塁)
Campus (バッテリー)[勝:○, 負:●] <u>先攻</u> (投) 後攻(投)	0 ○中 ●宮	桐	10 主哉 史也		7			S回コールド ST 9 (一塁) 北川 敏之 山本 雅一 (三塁) 川辺 英明 (記録) 伊藤 健士 (捕) 前川 将哉 (計) 前川 将哉 (1型) (1 U)
Campus (バッテリー)[勝:○, 負:●] 先攻 (投) 後攻 (投) 生攻 (本塁打)	0 ○中 ●宮 加藤	桐本敦	10 主哉 史也 史(5回2		7			5回コールド 安打 12 9 (二塁)
Campus (バッテリー) [勝:○, 負:●] 先攻 (投) 後攻 (投) 失攻 (本塁打) (二塁打)	0 ○中 ●宮	桐本敦	10 主哉 史也 史(5回2		7			Simple form of the first state of the first sta
Campus (バッテリー) [勝:○, 負:●] 先攻 (投) 後攻 (投) 失攻 (本塁打) (長打) (本塁打) (本塁打)	0 ○中 ●宮 加藤	桐本敦	10 主哉 史也 史(5回2		7			S回コールド ST 9 (一塁) 北川 敏之 山本 雅一 (三塁) 川辺 英明 (記録) 伊藤 健士 (捕) 前川 将哉 (計) 前川 将哉 (1型) (1 U)
Campus (バッテリー) [勝:〇, 負:●] 先攻 (投) (後攻 (投) (本塁打) (二塁打) (本塁打) (二塁打)	0 ○中 ●宮 加藤	桐本敦	10 主哉 史也 史(5回2		7			Simple form of the first state of the first sta
Campus (バッテリー) [勝:○, 負:●] 先攻 (投) 後攻 (投) 失攻 (本塁打) (長打) (本塁打) (本塁打)	0 ○中 ●宮 加藤	桐本敦	10 主哉 史也 史(5回2		7			Simple form of the first state of the first sta

【決勝戦評】 松工赤壁 大勝!

2点をリードした松工赤壁は5回、エラーで出塁の走者を三塁に進め、2番加藤敦史がレフト越えの2ランを放ち突き放すと

二死後四球を挟み5番中森大貴・6番青木健人の連続安打でリードを広げ 8番川合祐貴以下の三連打でこの回一挙7点を挙げ試合を決めた。今大 会2試合で末良竜史7打数6安打・松本朋弥4打数4安打などチーム合計 28安打と打線が爆発した。

Campusは毎回のように走者は出す も打線が繋がらず1番丸山拓也のタイ ムリーで1点は返すも敗れた。





松工赤壁(松阪支部)→